

1. 件名：新規制基準適合性審査に関する事業者ヒアリング（島根2号機 設計及び工事計画）【486】

2. 日時：令和5年5月26日 14時15分～14時50分

3. 場所：原子力規制庁 9階C会議室（TV会議システムを利用）

4. 出席者（※・・・TV会議システムによる出席）

原子力規制庁：

新基準適合性審査チーム

皆川管理官補佐、義崎上席安全審査官、伊藤原子力規制専門員

事業者：

中国電力株式会社

電源事業本部 原子力設備グループ マネージャー 他8名※

中部電力株式会社

原子力本部 原子力部 設備設計グループ 主任 他1名※

電源開発株式会社

原子力事業本部 原子力技術部 設備技術室 担当 他1名※

北陸電力株式会社

原子力本部 原子力部 原子力安全設計チーム 主任※

5. 自動文字起こし結果

別紙のとおり

※音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

6. 配付資料

なし

時間	自動文字起こし結果
0:00:01	資料規制庁イトウです。それでは明日 02 号機ツツミのヒアリングを始めます。中国電力は説明をお願いします。
0:00:11	中国電力の高間です。それでは、こちらからご説明させていただきます。最初に資料の確認ですけども、
0:00:18	NSにオカ 054 階 17、回答整理表、
0:00:24	N-S2.1065 階 06、閉じ込め機能の健全性について、
0:00:31	根津に
0:00:33	ダイゴ 011 回 21、補足説明資料、
0:00:38	以上となります。
0:00:39	資料はおそろいでしょうか。
0:00:41	施設イトウです。はい。そろっても、
0:00:47	中国電力のタカノですそれではご説明させていただきます。最初に回答整理表をお願いいたします。
0:00:54	回答整理表の 13 ページ目をお願いいたします。
0:01:06	コメントナンバーの、100、146 になります。
0:01:13	コメント内容ですけども、モジュールのシール材に新たな材質を採用することとなった背景影響及び、
0:01:20	既存モジュールの人材評価に用いた試験内容と、新たに実施した試験内容との差異を踏まえた、PCV閉じ込め機能の健全性について説明することとのご指摘を受けております。
0:01:34	回答ですけども、原子炉格納容器内に設置するSA計装回路の貫通部の一部に、信頼性向上の観点から、
0:01:43	モジュール型継続用MI電気ペネトレーションを採用することとしました。
0:01:48	モジュール型計装用MI電気ペネトレーションの健全性評価に用いている型式認定試験について、既存既存モジュールのシール材評価に用いている。
0:02:00	過去の検証試験と同等の試験項目を実施していくことがわかるよう補足説明資料のほうに記載を追記しております。
0:02:09	それでは資料の方ですけれども、N-Sに、
0:02:14	添 1 は 4065 階 09 の閉じ込め機能の健全性についての、
0:02:21	通しページの、
0:02:24	60 ページを、失礼しました、50 ページの 64 ページをお願いいたします。
0:02:43	64 ページの方ですけども、

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:02:45	前回の資料としましては、最初の、こちらの 9.4. 1 の最初の段落の方に、低圧モジュールのところですねまとめて記載しておりましたけども、
0:02:59	下のまた以降の黄色ハッチング部分になりますけど、徳田してAMI。
0:03:05	電気ペネトレーションを採用する旨の記載を追記しております。
0:03:12	続きまして 66 ページの 68 ページをお願いいたします。
0:03:24	(4)でAMI電気ペネトレーションの型式認定試験結果による評価の方を記載しておりますけども、
0:03:31	まずキーマッチングで、
0:03:34	(1)から(3)に示す、過去の検証試験と同等の試験を実施していることをこちらの方で記載しております。
0:03:44	補足説明資料の方に詳細の方は記載しておりますけども、こちらの方の資料につきましては、200 度 2Pdにおける気密性の確認について、
0:03:54	の試験の方をこちらの、こちらに記載しております。
0:04:07	閉じ込め機能の健全性についての資料につきましては以上となりまして、続いて補足説明資料の、
0:04:14	いえ、
0:04:16	97 ページをお願いいたします。
0:04:31	こちらの補足説明資料の方にですね、別紙 29 として、新たにモジュール型計測用MI電気ペネトレーションの型式認定試験結果による評価。
0:04:41	ということで資料の方を追加しております。
0:04:46	最初の段落の方ですけども、こちらは採用に至った背景というものを記載しております。
0:04:53	1F事故以降のですね、1F事故を踏まえまして、重大事故等環境下における信頼性の向上を目的として、開発、
0:05:04	きたこのメーカー、
0:05:06	の、電気、mRNAとレーションですけども、
0:05:10	こちらの型式認定試験が終了しまして、採用の見通しがえられたので、原子炉格納容器内のSA計装回路の貫通部の一部に、
0:05:21	信頼性向上の観点として、新型モジュールの方を採用しております。
0:05:29	続いて次の段落ですけどもこちらは試験の概要の方を書いておりまして、表の 1、
0:05:37	の方に
0:05:39	試験の概要で試験結果の表 2 の方に期待しておりまして、
0:05:44	シール機能が確保されていることを確認しております。

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:05:50	また以降ですけどもまた以降で、既存のモジュール健全性評価に用いた、
0:05:56	過去の検証試験との比較。
0:05:58	について記載しております、比較の方を表共産の方に示しております。
0:06:06	同等の試験の方を実施しております、特段、メーカーで実施した形認定試験による健全性評価というのは問題ないというふうに考えております。
0:06:20	続いて1ポツ、試験概要ですけどもこちらの方で
0:06:25	型式認定試験として実施した試験項目の方を記載しております。
0:06:30	ナンバー1からナンバー4の試験項目を実施しまして、
0:06:34	次、次のページをお願いいたします。
0:06:43	次のページの方で、
0:06:45	試験結果の方を記載しております、先ほどのNo.1からNo.4の試験を実施した後に、リーク試験及び耐圧試験の方を実施しております、
0:06:57	問題がなかったことを確認しております。
0:07:04	続いて(3)ですけども、こちらの方が既存モジュールの健全性評価に用いた過去の検証試験との比較ということで、表3の方に、
0:07:14	試験の項目の方を比較しております。
0:07:18	次のページをお願いいたします。
0:07:25	表3の方にですね、
0:07:27	既存モジュールの健全性評価に用いた過去の検証試験と、今回、
0:07:34	新たに新形式のモジュールでメーカーで実施した形認定試験との比較を、
0:07:39	示しております。
0:07:41	同等の試験項目、
0:07:44	を実施しております、
0:07:48	メーカーで実施した型式認定試験は、問題ないというふうに判断しております。
0:07:56	こちらからの説明は以上となります。
0:08:01	筒井藤です。はい。説明ありがとうございました。それとこちらから確認事項等ありましたらお願いします。
0:08:11	はい。規制庁の吉崎です。説明ありがとうございました。
0:08:14	今の補足説明の一番最後の、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:08:19	97 ページのところで、別紙 29 を新たに起こしてもらって追加してもらったところなんですけども、
0:08:27	まずその対象の目わあ、そんな何用のペネかっていうのを、
0:08:32	どこどこというんですかね。
0:08:34	もう、
0:08:36	説明を追記いただきたいんですけども。
0:08:39	よろしいでしょうか。
0:08:43	中国電力の笠間です。
0:08:47	よろしいでしょうか。
0:08:50	どうぞ。
0:08:54	中国電力の高間です。
0:08:57	最初の段落のところで一応該当するってねえ。
0:09:02	の番号の方は、ヒライさいさせていただいておりますけども、こちらのペネが何をかっていうのを、
0:09:10	再度期待。
0:09:11	して欲しいという、
0:09:13	ご要望でしょうか。
0:09:16	はい。規制庁の吉崎です。はいその通りでございまして番号らであと入っておかない、わからないんで何ようなのかっていうのを説明するようにしていただきたい。
0:09:27	と。
0:09:28	あと、
0:09:29	このよつつうを選んだ選定理由についても同じように、追記をいただきたいんですけども、よろしいでしょうか。
0:09:45	中国電力の小貫です。
0:09:47	先ほどの絵を選んだ理由というのはですね。
0:09:51	もともとPhenix。
0:09:53	FAQ層を追加する際に、
0:09:56	それまでに使用しているへの使用状況を考えて、まず同意していただいて、新たに追加できる箇所を確認した結果、この辺のが、ルートとして、
0:10:09	必要ができるということを検討の結果、
0:10:13	使えることを確認できましたので、この部分を選んでいるというところになりますので、
0:10:19	そのあたりを追記するというところでよろしいでしょうか。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:10:23	はい。規制庁の吉田です。今の考え方についてちょっと整理して、追記を検討いただきたい。
0:10:33	当初から四つでしたっけ、何か。
0:10:37	最初は何か一つだったような気がしたんですけども、
0:10:41	そうではないんですか、最初からこの4ヶ所。
0:10:43	という説明でした。
0:10:48	中国電力の高です。はい。当初から、
0:10:52	こちらの四つ、
0:10:53	で変更はございません。以上です。
0:10:58	はい。規制庁の吉田です。わかりました。あと、
0:11:01	こちらで図面とか見てるんですけど、例えば変わることによって、何だ、
0:11:10	例えばスリーブの外径だとか、
0:11:13	厚さとか長ささあ、
0:11:16	どう。
0:11:17	変更ってのは、
0:11:18	ないんですかね。
0:11:23	中国電力の高見です。そちらの方は全く影響はございません。
0:11:31	資料のですね、N-SにiPhone. 1-065 回 09 のですね、60、
0:11:43	通しページの62ページの方に概略の図をもともと付けておりますけども、
0:11:53	こちらのモジュールの部分の材質を変更いたしますので、
0:11:58	すいません変更じゃなくて、荒谷です
0:12:01	開発して設置するものに、勝俣セラミック等のですね、ものを使用しますので、特段、
0:12:10	スリーブ等のですね、影響はございません。
0:12:14	長さについても変更はございません。以上です。
0:12:18	はい、規制庁ヨシダケースわかりました。設定値根拠のほうも、
0:12:23	変わらないんですねアセツ資本根拠の上の方に確かそういったスペックを書くところがあったと思ったんですけど。
0:12:29	そこにも影響がないという理解でよかったです。
0:12:39	中国電力の高見です少々お待ちください。
0:13:37	清戸井田です時間かかるやったらこちらとしてはその変更によって、要目表とか根拠書とか、図面の方の寸法2、
0:13:47	影響があるかどうかの確認をしたかったので、それがなければ、なしで結構もんで、確認していただいて、はい。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:13:56	また後で連絡ください。もう変更があるんだったら、
0:14:02	中国電力の高間です。確認いたしました設定根拠等、あと要目表等に です、特段影響はございませんので、変更の必要はございません。 以上です。
0:14:15	はい。規制庁施設わかりました。あとですね今と同じ別紙 29 の、
0:14:24	項 2 の試験結果のところの表なんですけど、
0:14:27	表 2 の試験結果なんですけど、これ、耐圧試験で圧力探してのは、
0:14:34	これは何だ。
0:14:36	どことどの圧力差を言ってるんですか。
0:14:47	プロパンガスというのは、開発してんとして、圧力を、
0:14:54	鼻腔防ぐ空間に対してかけた後ですね、しばらく時間が十分以上かけ るんですけども、その時間をかけた後でも、その圧力が下がってない ということを確認しているという意味で、圧力差なしというふうに記載して おります。以上です。
0:15:13	把握して注意して、
0:15:15	耐圧試験で圧力差なしっていう、
0:15:18	記載の理由は、
0:15:20	そのしばらく時間をたった後にその圧力が、そのリークしてない、要は下 がってないっていう、そういった理解でよかったですか。
0:15:32	中国電力仁木です。ご理解の通りで、問題ありません。以上です。
0:15:54	規制庁施設等、その次のページの表 3 の、
0:15:59	一番下のその昭和通のニイツ試験の話の※のところをもう少し詳しく説 明しますかね。
0:16:12	中国電力の高間です。こちらの方はですね、実際NUPECの試験にお きましては、ここに記載の通りの温度の、
0:16:23	温度と圧力までですね、上げてまだ大体どれぐらいで漏えいするかって いう確認の方、試験を実施しておるんですけども、今回の株式認定試験 の方につきましては、
0:16:35	そこまで圧力と温度下げた試験は実施しておりません。
0:16:44	実際
0:16:46	漏えい試験、
0:16:48	リーク試験の方のですね、
0:16:51	条件を、
0:16:55	N-SにiPhone. 14065 回 06 のですね、通しページ 68 ページの方に、 こちらの方の表 9-6 の方に記載しておりますけども、

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:17:06	実際こちらの圧力で、
0:17:10	リーク試験の方は実施しております、
0:17:13	そこまで、
0:17:15	まずそことの差異についてですね。
0:17:19	こちらの、
0:17:20	中期のほうで期待し、
0:17:22	している状況となっております、
0:17:25	NUPECの試験の方で、実際に
0:17:29	圧力が、
0:17:31	こちらの注記に書いてある通りですね、0.4MPaから、
0:17:35	1メートル 1MPaの範囲っていうのはですね、特に圧力に依存した。
0:17:40	結果にはなっておらずですね。
0:17:43	漏えいの発生温度っていうのはほぼ一定のところでは報告されているって いうことになりますので、特段、
0:17:54	型式認定試験で実施したリーク試験の圧力、
0:17:59	で確認しておけばですね、こちらと同等の、
0:18:06	確認が取れていると、いうことを、
0:18:13	ということがですね確認できますので、
0:18:17	真子試験の方は実施していないということで、注記のほうを期待して、
0:18:23	伝えさせていただいております。以上です。
0:18:29	規制庁の吉崎です今の説明で少しわかって、この依存せずっていうのは、 何に依存しないのかと思ったんですけど。
0:18:38	このリリー
0:18:40	2区、
0:18:43	ミイ9両とか何だ。
0:18:46	測定結果。
0:18:48	結果に依存してないところですか。
0:18:50	圧力が0.4メガから1メガの間では、その2ベップの試験においては、 その結果が変わらなかつリークの結果はなかったってそういうことですか。
0:19:03	中国電力の高です。ご認識の通りで、
0:19:06	この間の圧力、
0:19:08	であればですね特段、
0:19:10	圧力が変わったとしても、
0:19:15	圧力に依存するのではなくて、温度によって、

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:19:19	漏えい。
0:19:21	が発生しているということが報告されていると。
0:19:24	いったことを記載しております。以上です。
0:19:29	規制庁の吉田りすわかりました少しアノアノイ損の結果が、何だ。横野圧力の範囲では、
0:19:39	試験結果は、何だ。
0:19:42	言ってというか
0:19:44	何か変化がなかったってのがわかるように、
0:19:48	補足というか、修正を検討いただきたいんですけど。
0:19:51	可能でしょうか。
0:20:03	中国電力の高間です。ぜひご理解いたしましたので、その辺がわかるようにですね、記載の方を検討させていただきたいと思います。以上です。
0:20:13	はい。規制庁伊勢です。お願いします。
0:20:17	そうですね小令和もう1個の方が、
0:20:22	別添1の方の資料の、
0:20:25	まず戻って68ページの
0:20:29	6月ペイジーの
0:20:32	図を9-6。
0:20:34	ちょっと出て欲しいんですけど、これはだから、試験の
0:20:39	が4で、
0:20:43	何だ。
0:20:44	この
0:20:46	ナカノドウスなんだ、フードっていうかねそのスリーブの外側っていうかね。
0:20:53	ナカはここは何か、
0:20:56	なんだ。
0:20:57	何かなんて。
0:21:00	スリーブの外側っていうんすかね。
0:21:03	ケーブルがあっぐるっと回って、スリーブがあっても十分あるんですけど、このケーブルの
0:21:10	中に入ってスリーブまでのこの間の、
0:21:14	空間は、これは、
0:21:16	単なる空間なんですかそれとも何か。
0:21:18	樹脂みたいのがあるんです。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:21:22	中国電力の高間です。こちらの方は
0:21:25	月に行く空間となっております。開講されている状況ですので、単なる空間となっております。以上です。
0:21:34	規制庁吉田です。それちょっとわかるようにしてもらえませんかね。
0:22:02	規制庁ヨシザキですわ。聞こえてますかね。今のところ空間がわかるように、
0:22:08	記載を修正をお願いしたいんですけど、よろしいですか。
0:22:16	中国電力の鷹野です。図の方がちょっと、記載の方ですね。
0:22:22	させていただきます
0:22:31	あ、すいません、衛藤溝口ですけども。
0:22:34	すいません。よろしいですか。
0:22:36	先ほどの中部電力加藤ですけども、
0:22:39	先ほどの開口のところにつきましては一応埋まってるところは今灰色で着色をさせてもらってるので、
0:22:48	当面の白いところは空間になってるということを表すんですけども、この皿の先が今ちょっと閉じてるように、今、図示をしておりますのでそこをちょっと開放しているのがわかるように線を消す形で修正したいと思っております。以上です。
0:23:32	規制庁イセキタノそこが何も無いよってわかるようになってれば、記載は、そちらにお任せしますけど。
0:23:41	中電工でしようしました。すいません。
0:23:46	あ、すいませんミナカワですけど。
0:23:50	添付の説明書、別添1の説明書、
0:23:55	もう、
0:23:56	68ページんところろう、
0:23:59	等、
0:24:00	あとその補足説明資料の、
0:24:04	別紙29の関係なんですけど、
0:24:08	別紙29で、
0:24:11	蒸気暴露試験とかの前に、
0:24:15	97ページでいうナンバーワンからナンバー3までの試験もやってます。そのあと、
0:24:21	多分リーク試験とか耐圧試験を実施してますっていうのが何か98gの。
0:24:26	ところを見ると、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:24:29	そういうふうを読めるんですけど、まずそういう理解でいいんでしょうかっていう確認。
0:24:35	です。
0:24:38	中国電力の高見、ご認識の通りで各行 2 の試験結果の下のところにです、もう 1 名ずつ販売機から 4 の試験項目を実施した後というふうに記載しておりますのでご認識の通りでございます。以上です。
0:24:53	宮坂です。わかりました。
0:24:56	その上でなんですけど、
0:24:58	何かそれー
0:25:00	が添付資料でもわかったらいいんじゃないかなと思ったんですけど、ナンバー1 からナンバー3 までの試験はもしかしたら、
0:25:07	なお書き程度の話なのかもしれないんですけど、
0:25:12	66 ページの(2)、
0:25:15	の試験でも、こういう経年劣化を考慮した試験方法、
0:25:20	やってまして、表を載せたりしてるので、
0:25:24	新型のも受震型モジュールのやつでも、
0:25:29	こういう経年劣化の評価ちゃんと事前にやってますよ。
0:25:34	ていうのは何か。
0:25:36	並び的には入れても、添付の方に入れてもいいのかなと思ったんで、
0:25:41	いかがでしょうか。
0:25:45	中国電力の高間です。コメントのご趣旨理解いたしました。(4) ですね、倉敷ん愛知県の結果による評価の方にですね、
0:25:57	そういった劣化を踏まえた、
0:26:01	吉川君といたしてやっていることはですね。
0:26:06	あれもね、
0:26:07	わかる旨記載の方、検討させていただきたいと思います。以上です。
0:26:13	はい。検討のほどよろしく申し上げます。
0:26:16	私から以上です。
0:26:25	はい。規制庁吉崎です。何かある。
0:26:31	あ、ごめんなさい規制庁の井藤です。補足の一番最後の 99 ページの表。
0:26:37	表の 3 なんですけど、
0:26:40	まずこの表の 3 でこ、新しい試験、
0:26:43	と、そういうメーカーの試験と、
0:26:45	その過去の試験を比べて試験内容が、同じですよっていうことを示す。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:26:50	ための表ですか。
0:26:55	同等のもので、
0:26:58	坂野事務局の高です。ご認識の通りで、ウオーターの試験を実施していることがですね、わかるように表3の方で、比較の方をしております。以上です。
0:27:08	規制庁の伊藤です。はい、ありがとうございます。それでこの表の3の例えば下の方の事故時環境模擬後のリーク試験で基準値以下、
0:27:17	どっちも基準値以下なんですけど、
0:27:19	これで試験の内容を変えて、これ試験の結果とかを変えて、
0:27:23	これって何を書かれてますか
0:27:30	中国電力の高田です。試験の結果を記載しております。以上です。
0:27:36	規制庁井藤です。何か試験の結果とかってなんだったら何かもっと別の98、
0:27:41	何か試験結果とか、
0:27:44	別のペースとかに変えた方がいいのかなと、この評定、そもそも試験が同じような試験同等の試験やってるので、
0:27:52	大丈夫ですよとかいいですよっていうような表。
0:27:55	にしていると思うんですけどこの基準値以下って見たときにちょっとよくわかんない。わかりづらかったので、
0:28:02	この表が何を目的にしている表なのかっていうのを考えたときに、
0:28:07	ここに結果、
0:28:09	この
0:28:10	を載せるのはちょっと何かわかりづらいのかなと思って。
0:28:13	ご検討いただけたらなと思うんですけど、いかがですか。
0:28:19	中国電力の鷹野です。コメントの趣旨を理解いたしました。確かにこちらの方にですね、結果のほうを記載するよりもですね、
0:28:29	この表の中の前段で書いてある、試験項目でどういったことをやってるかっていうのがですね、分かる記載にした方がいいと考えますので、記載の方、検討させていただきたいと思います。以上です。
0:28:42	規制庁伊藤です。はい。ありがとうございます私からは以上です。
0:28:46	規制庁伊藤ですほかありませんので、コメントの確認をお願いします。
0:28:53	中国電力の高間です。それでは画面の方を共有させていただきますので、少々お待ちください。
0:29:37	中国電力の高間です。画面の方は共有できておりますでしょうか。
0:29:42	既設イトウでは見えています。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:29:47	中国電力の高間です。それでは確認させていただきます。一つ目のコメントですけども、
0:29:53	新型モジュールを対応する貫通部の用途及び当該
0:29:58	貫通部に新型モジュールを採用することとした理由を追記すること。
0:30:04	二つ目ですけど、表3の注記について試験結果より圧力に依存していないことが明確になるよう補足すること。
0:30:13	三つ目です。19-6について、ずりぐらいがクドウとなっていることがわかるよう記載を修正すること。
0:30:20	四つ目ですけど、リーク試験、耐圧試験前にサーマルサイクル試験等を実施している旨を記載すること。
0:30:29	五つ目ですが、表3のうち、
0:30:32	事故時環境模擬時、
0:30:34	模擬後のリーク試験について、
0:30:37	試験結果ではなく、同等の試験を実施していることが分かる記載に修正すること。
0:30:42	以上となります。ハバサキとあるエンドウイシイということ。
0:30:46	と申します。どうぞ、お願いいたします。
0:30:51	規制庁石崎ですはい。これで概ね結構です。はい。
0:31:02	規制庁伊東です。コメントの確認もありましたけれども、中国電力から何か全体通してありますでしょうか。
0:31:12	中国電力の高間です。こちらからはありません。以上です。
0:31:17	はい。規制庁伊東です。はい。わかりましたそれでは、ヒアリングを終わろうと思います。ありがとうございました。
0:31:25	ありがとうございました。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。